

施工仕様書

■外壁面 (23°C)

仕上げ	工程	材料・荷姿	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (hr)	所要量	
各種共通	素地調整	・ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面としてください。 ・改修の場合は、劣化現象や付着力が低下している部分は完全に除去してください。					
	下塗り	水系 パンノウプライマーエポ	主 材:14kg 硬化剤: 1kg 無希釈	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1~2	工程間 6~168 工程内 3~168	75~150㎡/15kg 0.10~0.20kg/㎡
		キクスイFパワーサーフ	基 材: 4kg 硬化剤:12kg 清 水:1.0~2.0L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1~2	16~168 工程内 4以上	64~80㎡/16kg 0.20~0.25kg/㎡
		キクスイFファイラー	主 材:15kg 清 水:0.7~1.2L	ウールローラー	1~2	4以上	33~75㎡/15kg 0.20~0.45kg/㎡
ふっ素仕上げ	中塗り	水系ファインコートフッ素 中塗 BMB	主 材:15kg 清 水:0.4~0.8L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	3以上	84~136㎡/15kg 0.11~0.18kg/㎡
	上塗り	水系ファインコートフッ素 BMB	主 材:15kg 清 水:0.4~0.8L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	-	84~136㎡/15kg 0.11~0.18kg/㎡
ふっ素仕上げ (2液形)	中塗り	水系ファインコートフッ素 中塗 BMB	主 材:15kg 清 水:0.4~0.8L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	3以上	84~136㎡/15kg 0.11~0.18kg/㎡
	上塗り	水系ファインコートフッ素 DX BMB	主 材:15kg 硬化剤:0.5kg 清 水:0.4~0.8L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	-	87~140㎡/15.5kgセット 0.11~0.18kg/㎡
ふっ素仕上げ 遮 熱	中塗り	水系ファインコートフッ素 遮熱 中塗 BMB	主 材:15kg 清 水:0.4~0.8L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	3以上	84~136㎡/15kg 0.11~0.18kg/㎡
	上塗り	水系ファインコートフッ素 遮熱 BMB	主 材:15kg 清 水:0.4~0.8L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	-	84~136㎡/15kg 0.11~0.18kg/㎡
ふっ素仕上げ 遮 熱 (2液形)	中塗り	水系ファインコートフッ素 遮熱 中塗 BMB	主 材:15kg 清 水:0.4~0.8L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	3以上	84~136㎡/15kg 0.11~0.18kg/㎡
	上塗り	水系ファインコートフッ素 DX遮熱 BMB	主 材:15kg 硬化剤:0.5kg 清 水:0.4~0.8L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	-	87~140㎡/15.5kgセット 0.11~0.18kg/㎡

■屋根面(金属系) ※その他の下地の場合は、最寄りの営業所にご相談ください。(23°C)

仕上げ	工程	材料・荷姿	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (hr)	所要量	
各種共通	素地調整	・ミルスケール、ほこり、油脂分などが入念に除去し、乾燥した清浄面としてください。 ・さびや粉化物は、サンドペーパーやディスクグラインダー等の電動工具を用いて除去してください。					
	下塗り	水系 パンノウプライマーエポ	主 材:14kg 硬化剤: 1kg 無希釈	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1~2	工程間 6~168 工程内 3~168	75~150㎡/15kg 0.10~0.20kg/㎡
ふっ素仕上げ	上塗り	水系ファインコートフッ素 屋根用 BMB	主 材:15kg 清 水:0~0.8L	はけ、ウールローラー	2	3以上	38~50㎡/15kg 0.30~0.40kg/㎡
ふっ素仕上げ 遮 熱	上塗り	水系ファインコートフッ素 遮熱 屋根用 BMB	主 材:15kg 清 水:0~0.8L	はけ、ウールローラー	2	3以上	38~50㎡/15kg 0.30~0.40kg/㎡

(注1) 施工用具・条件は代表的なものです。
 (注2) 間隔時間・所要量の値は標準的なものです。施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。
 (注3) 所要量の確認は塗見本との比較または単位面積当たりの使用量で確認してください。
 (注4) 上記に記載されていない製品の仕様書については、下記QRコード「ダウンロードサイト」からご確認ください。

荷 姿 (外壁用)		荷 姿 (屋根用)	
水系ファインコートフッ素 中塗 BMB	NET 15kg/缶入	水系ファインコートフッ素 屋根用 BMB	NET 15kg/缶入
水系ファインコートフッ素 BMB	NET 15kg/缶入	水系ファインコートフッ素遮熱 屋根用 BMB	NET 15kg/缶入
水系ファインコートフッ素遮熱 中塗 BMB	NET 15kg/缶入		
水系ファインコートフッ素遮熱 BMB	NET 15kg/缶入		
水系ファインコートフッ素DX BMB	主 材 NET 15kg/缶入 硬化剤 NET 0.5kg/缶入		
水系ファインコートフッ素DX遮熱 BMB	主 材 NET 15kg/缶入 硬化剤 NET 0.5kg/缶入		

B A S F と共同開発

世界有数の総合化学メーカー B A S F の高耐久性能安定剤「Tinuvin® (チヌビン)」を配合した専用樹脂を共同開発。自動車やサイディング、宇宙服のヘルメットに使われるテクノロジーを建築塗料に応用しました。

Tinuvin®(チヌビン)の詳細はこちらから

水系低炭素対応型フッ素樹脂塗料

水系ファインコートフッ素

BMBシリーズ 外壁用・屋根用



CO₂ 削減・長寿命化に貢献する低炭素対応型塗料

注意点

施工上の注意事項及び安全衛生上の注意事項をご確認の上、施工ください。
各製品ごとの注意事項については、ダウンロードサイトよりご確認ください。

kikusui ダウンロードサイト

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書をご確認ください。

菊水化学工業株式会社 本社 ☎ 052-300-2222(代)

 仙台 ☎ 022-706-5710

 大阪 ☎ 06-7668-5320

東京 ☎ 03-3981-2500

 福岡 ☎ 092-433-6262

名古屋 ☎ 0568-69-5200

ホームページ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>

●このパンフは2024年1月の情報により作製しております。
 ●このパンフに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
 ●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。

BASF共同開発
Tinuvin® (チヌビン) 配合
専用樹脂採用



CO₂の低減が具体的にわかる

建築業界初 低炭素対応型塗料

建築用塗料の中でもハイグレードな
“ふっ素樹脂塗料をBMBに対応させた高耐候性塗料”です

超低汚染性

親水性に優れた塗膜は、付着した汚れが雨水と共に流れるので、外壁汚染を抑え、美観を保つことで塗替え回数を抑えます。



透湿性

透湿性を有しており、塗膜の膨れや剥がれを抑えます。

無機有機ハイブリッド

炭素原子とフッ素原子が結合し、高い耐候性塗膜を実現します。

防藻・防カビ性

特殊配合により藻やカビの発生を抑制します。
※効果は永久に持続するものではありません。また、立地や環境により効果の程度は変わります。

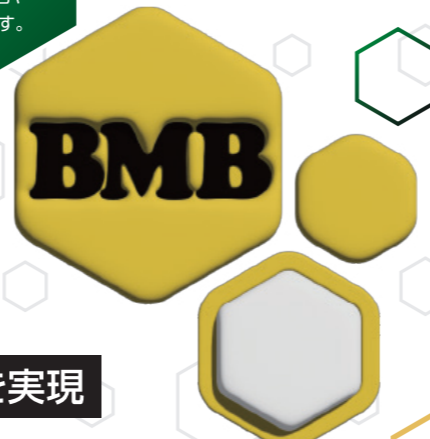
変退色の抑制

緻密で滑らかな塗膜を形成することで、長期にわたり変退色や塗膜劣化を抑えます。



超耐候性

酸性雨や紫外線などの外的劣化要因に高耐性で、長期にわたり光沢を維持し、塗膜劣化を抑えます。



トリプルブロック 長持ちする強靱な塗膜を実現

1 デンスシリカ処理技術

従来とは異なる独自の酸化チタン表面処理技術によりラジカルの発生を抑え耐候性を向上させます。

2 ラジカルトラップ技術

発生を抑えきれなかったラジカルを光安定剤 (HALS) が制御します。塗膜劣化を大幅に抑えます。

3 紫外線吸収技術

紫外線が当たるとそのエネルギーを吸収し熱に変換します。

低減できるCO₂排出量

従来の一般建築用塗料と比較し

約10kg = 約50% CO₂カット

※艶や色調により削減量は変わります。

具体例

引用: 中部カーボン・オフセット推進ネットワーク
<https://c-conet.org/free/howmuch>

- エアコン約40時間分の消費電力 (消費電力445Wとして計算 (1時間あたり228g-CO₂))
- 車で45km走った時に排出するCO₂量 (自動車燃費を12.5km/Lとして計算)
- 杉の木260本が一日で吸収できるCO₂量

倉庫1棟の塗替えなら

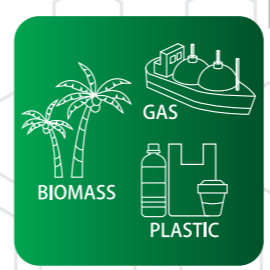
約400kg低減

塗料約40缶使用
※約2,000㎡の工事に必要な塗材缶数



CO₂を可視化する

バイオマスバランス・アプローチにより、第三者機関に認証されたエマルジョン樹脂を使用することで、バリューチェーンを可視化し、性能を損なうことなく確実にCO₂排出を低減する最適なソリューションです。SBT (Science Based Targets) をはじめとしたCO₂排出削減目標設定の取り組みが進んでいく中、建物の新規計画や改修において、出来るだけ低炭素となるように材料選定を行う際、設計・積算段階でCO₂の見える化が実現できます。



BMB (バイオマスバランス・アプローチ) とは?

バイオマスバランス・アプローチ (BMB) とは、バイオマス由来等の原料と石化由来等の原料を混合して製品を製造する場合に、バイオマス由来等の原料の投入量に応じ、生産された製品の一部にその特性を割り当てる手法です。未来のために今できる最大限の考え方であり、今後の技術開発への第一歩を踏み出すことが期待できる持続可能なシステムです。

詳しくはHP特設サイト「おすすめ製品情報」へ

